

# 小杉駅周辺地区新設小学校設計業務 指名型プロポーザル説明書

平成 26 年 5 月

1 件名 小杉駅周辺地区新設小学校設計業務指名型プロポーザル

2 業務の内容 別紙1 業務説明資料のとおり

3 質問書(様式-1)の提出

本書等の内容について疑義のある場合は、次により質問書を提出してください。なお、質問事項のない場合は、質問書の提出は不要です。

(1) 提出期限 平成26年6月4日(水) 正午まで 必着

(2) 提出先 事務局：川崎市まちづくり局施設整備部施設計画課

**メールアドレス：50sisetu@city.kawasaki.jp**

(3) 提出方法 様式-1に記入のうえ電子メールの添付ファイル(Microsoft Word2003形式及びPDF形式(社印入))として事務局に送信してください。また、事務局より着信を確認した旨をメールにて返送するので、それにより着信を確認してください。

(4) 回答方法 提出された質問及び回答は平成26年6月10日(火)より次のホームページに掲載いたします。

<http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/26-5-1-0-0-0-0-0-0-0.html>

4 技術提案書の内容

(1) 技術提案書は、別添の所定の書式(様式-2~6)に基づき作成するものとします。なお、所定の書式以外の使用は認めません。

(2) 提案にあたっては、次の項目に関する事項を所定の様式に記載してください。

ア 管理技術者の経歴及び業務実績等について(様式-3)

イ 担当技術者(意匠、構造、電気設備、機械設備)の経歴及び業務実績について(様式-4)

ウ 業務の実施方針及び業務の実施手法について(様式-5)

エ 課題に対する提案について(様式-6)

(3) 配置予定技術者の条件は次のとおりとします。

ア 予定技術者の要件

管理技術者：一級建築士で5年以上の業務経験があり、かつCPD単位\*を取得しているもの

(※CPD単位とは、(公財)建築技術教育普及センターを事務局とするCPD運営会議の認定する講習を受講し取得した単位)

イ 予定技術者に必要とされる業務の実績

管理技術者は、次に示す業務の実績を2件以上有するものとします。

・5,000㎡以上の小学校若しくは中学校の新築、改築の設計業務

担当技術者(意匠、電気、機械)は、次に示す業務の実績を有するものとします。

・5,000㎡以上の小学校若しくは中学校の新築、改築の設計又は設計補助業務

ウ 手持ち業務量

委託期間中(平成26年8月～平成28年3月15日)の手持ち業務量

管理技術者：20,000千円以上の業務が5件未満である者

担当技術者：20,000千円以上の業務が2件未満である者

(4) 様式-3(管理技術者の経歴及び業務実績等)の作成にあたっては、次の事項に留意してください。

ア 文字は注記等を除き原則として10ポイント程度以上の大きさとし、記入欄の大きさについては適宜調整してください。また、写真や図版等の記載は不可とします。

イ 業務実績の記載件数は、3件までとします。

ウ 業務実績として記載できるものは、実施設計業務完了から10年以内のものとします。なお、基本設計のみのは除きます。

エ 実績は管理技術者又は担当技術者として関わったプロジェクト等について記入してく

ださい。なお、プロジェクト等については、現在の会社での実績のみを記入してください。

- (5) 様式-4（担当技術者の経歴及び業務実績等）の作成にあたっては、次の事項に留意してください。
- ア 文字は注記等を除き原則として10ポイント程度以上の大きさとし、記入欄の大きさについては適宜調整してください。また、写真や図版等の記載は不可とします。
  - イ 業務実績の記載件数は、3件までとします。
  - ウ 業務実績として記載できるものは、実施設計業務完了から10年以内のものとし、なお、基本設計のみのは除きます。
  - エ 実績は管理技術者又は担当技術者として関わったプロジェクト等について記入してください。なお、プロジェクト等については、現在の会社での実績のみを記入してください。
- (6) 様式-5（業務の実施方針及び業務の実施手法）の作成にあたっては、設計業務に関する実施方針や実施手法に加え、業務体制や実施手法についても記載してください。また、次の事項に留意してください。
- ア 文字は注記等を除き原則として10ポイント程度以上の大きさとし、所定の様式に収まる範囲で記述してください。枚数は1枚とします。ただし、枠の大きさについては適宜調整してかまいません。
  - イ 記入にあたっては、要点を明確にし、簡潔に記述してください。
  - ウ 多色刷りを可とします。
- (7) 様式-6（課題に対する提案）には、次の課題に関する提案を記載してください。

#### **課題1：「将来対応及び災害時対応を踏まえた施設計画について」**

本小学校は、武蔵小杉駅周辺での複数の集合住宅の建設により市外からの人口流入が続いているなかでの新設校であり、開校当初は18学級、その後の児童数の動向により30学級まで増築することなく、柔軟に対応可能な施設計画が必要となります。

ただし、本敷地は敷地周囲に4mの歩道状空地を設置する必要があり、限られた敷地の中で効率的な敷地利用が求められます。

また、東日本大震災を契機に学校施設は、防災機能の充実が求められており、通常の避難所としての機能のほか、本小学校については隣接する災害時の医療拠点である日本医科大学との連携が求められます。

つきましては、基本計画を踏まえ、上記の点を考慮した配置・平面計画について、具体的にご提案ください。

#### **課題2：「環境に配慮した施設計画について」**

昨今の学校施設では、ICT教育の推進や空調設備の整備などにより、エネルギー消費量が増加する傾向にあります。

本小学校は多数の児童及び教職員を有する新設校であることから、従来の施設環境では、新たに相当量のエネルギー消費の増加が想定されます。

一方で、東日本大震災以降の省エネルギー化等の施策を受け、持続可能な社会の構築という今日的な課題に対応するために、環境配慮を骨格とした学校を目指しております。

このため、環境負荷低減に配慮した施設として、自然環境を取り入れ、特に電力消費量を低減し、快適で健康的な教育環境を実現できる施設計画、初期費用及び費用対効果について本事業での実効性を考慮の上、具体的にご提案ください。

作成にあたっては、次の事項に留意してください。

- ア 提案は、考え方を文書で簡潔に記述してください。

- イ 文書を補完するため最小限のイメージ図・イラスト等の使用を可とします。
- ウ 文字は注記等を除き原則として10ポイント程度以上の大きさとし、所定の様式(A3サイズ、ヨコ)に収まる範囲で記述してください。ただし、枠の大きさについては適宜調整してかまいません。
- エ 多色刷りを可とします。
- オ 枚数は各課題につき1枚とします。

5 技術提案書の提出

(1) 技術提案書の提出

- ア 提出部数 (様式-2) 1部、(様式-3~6) 18部 (A4綴り、クリップ留め)、  
PDFデータ 1部
- イ 提出先 3(2)と同じ
- ウ 提出期限 平成26年6月27日(金)正午まで 必着(閉庁日及び時間外を除く)
- エ 提出方法 持参又は郵送(郵送の場合は書留郵便とし、期限までに到着するように発送してください)。  
PDFデータは、電子メール又はCD-Rにて提出ください。

(2) その他

所定の様式以外の書類については受理しません。  
提出期限までに提出されない場合は辞退したものとみなします。また、貴社が辞退した場合でも、貴社が不利益な扱いを受けることはありません。

6 プロポーザル選定委員会

技術提案書に関する審議及び当該業務に最も適した提案者の特定は、次に示す委員会で行います。

名 称	小杉駅周辺地区新設小学校設計業務指名型プロポーザル選定委員会	
所掌事務	技術提案書の評価及び特定に関すること	
委 員	委員長	内野 俊之 (まちづくり局施設整備部長)
	副委員長	降屋 力 (まちづくり局施設整備部調整・支援担当課長)
	委員	木村 弘一 (まちづくり局施設整備部公共建築担当課長)
	委員	宇留間 雅彦 (教育委員会教育環境整備推進室建築・保全調整担当課長)
	委員	鈴木 徹 (教育委員会教育環境整備推進室学校整備プロジェクト推進担当課長)

7 選定方針

本プロポーザルの審査は、二段階審査方式で行います。  
一次審査は、「技術提案書(様式-3~6)」により評価し、原則として、上位5者程度を選定します。  
二次審査は、一次審査にて選定された提案者による提案内容の説明及びプロポーザル選定委員からの質疑応答を行い、本設計業務に適した最優秀者を特定します。

8 二次審査

- 次により、二次審査を行います。
- (1) 実施日時 平成26年7月17日(木)午後
  - (2) 実施場所 明治安田生命ビル 8階 大会議室(予定)  
川崎市川崎区宮本町6番地
  - (3) 出席者 管理技術者1名(必須)、担当技術者2名までとし計3名以下とします。
  - (4) その他 時間等詳細については平成26年7月9日(水)午後(予定)にお知らせします。  
使用する説明資料は、提出された技術提案書のみとし、新たな説明資料を追加することはできません。また、パワーポイントや拡大したパネルなどの使用

はできません。

## 9 評価項目

別紙2 「指名型プロポーザル技術提案書評価基準」に掲げる評価項目について、評価を行います。

### 10 その他

- (1) 技術提案書の作成及び提出等に係る費用は貴社の負担とします。
- (2) 無効となる技術提案書、失格となる提案者
  - ア 技術提案書の提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの。
  - イ 本書に指定する技術提案書の作成様式及び記載上の留意事項に示された条件に適合しないもの。
  - ウ 技術提案書に記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの。
  - エ 技術提案書に記載すべき事項以外の内容が記載されているもの。
  - オ 許容された表現方法以外の表現方法が用いられているもの。
  - カ 虚偽の内容が記載されているもの。
  - キ 本プロポーザル方式による設計者選定に関して選定委員会との接触があった者。
  - ク 二次審査に出席しなかった者。
- (3) 特定結果の通知  
技術提案書を提出した者のうち、当該業務に最も適した提案者として特定された者（最優秀者、優秀者）及び特定されなかった者に対して、書面により結果を通知します。なお、特定された場合であっても、提案内容の履行を保証するものではありません。
- (4) 手続において使用する言語及び通貨
  - ア 言語 日本語
  - イ 通貨 日本国通貨
- (5) 契約書作成の要否  
要する。
- (6) 技術提案書の取扱い
  - ア 本プロポーザルにおいて提出された書類は返却しません。また、川崎市は、この書類を保存、記録及び公表する権利を有するものとし、使用料等は無償とします。
  - イ 技術提案書の提出後、川崎市の判断により補足資料の提出を求めることがあります。
- (7) その他
  - ア 技術提案書に記載した管理技術者及び担当技術者は、病気、死亡、退職等極めて特別な場合を除き、変更することはできません。
  - イ 技術提案書の作成のために川崎市において作成された資料は、川崎市の了解なく公表、使用することはできません。
  - ウ 本プロポーザル方式による設計者選定は、受託者の選定を目的に実施するものであり、契約後の業務においては必ずしも提案内容に沿って実施するものではありません。
  - エ 技術提案書の提出は、1者につき1案のみとします。
  - オ 現地説明会は開催しません。なお、独自に現地調査を行う場合は、近隣住民及び施設利用者等に迷惑がかからないよう十分配慮してください。
  - カ メールにて送信する添付ファイルの容量は2MBまでとし、2MBを超える場合は、複数に分割して送信するか、LZH形式にて2MB以下に圧縮してから添付し送信してください。
  - キ 川崎市は、特定された提案者と、後日、当該業務委託を締結します。なお、業務委託条件・仕様等は、契約段階において若干の修正を行うことがあります。
  - ク 参加意向申出書の提出後契約締結までの手続期間中に指名停止となった場合には、以後の本件に関する手続の参加資格を失うものとし、なお、特定された提案者が、参加資格を失った場合には、次順位の者と手続を行います。
  - ケ 概算業務価格（上限）は約59,000千円（税込）を予定しています。
  - コ 概算工事価格（上限）は約3,890,000千円（税込）を予定しています。

(別紙1)

## 業務説明資料

本説明書に記載した内容には、本プロポーザル方式による設計者選定のみの設定条件とし、将来の業務（設計）実施の条件となるものではありません。

- 1 件名 小杉駅周辺地区新設小学校設計業務
- 2 趣旨・目的 武蔵小杉駅周辺では、大規模かつ複数の集合住宅の建設により市外からの人口流入が続いており、今後、小杉駅北側地区等の再開発事業も計画されているなど、更なる児童の増加が見込まれている。このような状況を受け、小杉駅周辺地区小学校における良好な教育環境の確保のため、小学校を新設することとしました。  
この、新設小学校の施設整備の基本コンセプトとして、
  - (1) 子どもたちが豊かに学び表現できる学校  
～多様な学習活動や体験活動を生み出し、支える空間づくり～
  - (2) 地域コミュニティの拠点となる学校  
～地域に開かれ、地域との連携や交流を生む学校～
  - (3) 安心で安全な学校  
～日常の利用と共に、災害時の利用にも配慮した施設づくり～
  - (4) 環境を考え、環境を学ぶ学校  
～自然エネルギーを活用し、環境教育の場となる施設づくり～を目指しています。  
これらの方針を、より効果的に具現化する施設整備を行っていくために、設計者の選定方法を技術提案書に基づいたプロポーザル方式として、創造性や技術力・問題解決能力に優れた設計者を選定することとします。
- 3 履行期限 契約の日から平成28年3月15日まで
- 4 履行場所 川崎市中原区小杉町2丁目295番1他
- 5 業務概要
  - ・小杉駅周辺地区新設小学校基本実施設計 一式
  - ・行政手続き・CASBEE等 一式
  - ・ライフサイクルコストの算定 一式
- 6 条件・仕様
  - (1) 地域地区の指定  
市街化区域、第一種住居地域（建ぺい率：60%→角地緩和で70%、容積率：200%）、準防火地域、第3種高度地区（最高の高さ：20m真北からの制限あり）、小杉駅周辺まちづくり推進地域構想
  - (2) 周辺の状況  
計画敷地は、JR南武線・横須賀線、東急東横線武蔵小杉駅から北西に約400mの場所に位置しています。敷地周辺は平坦で東側（幅員10.19m～10.29m、歩道あり）南側（幅員6.31～6.44m、歩道なし）、西側（幅員7.00m～7.06m、歩道あり）は道路に接しており、北側には広場の整備が予定されています。  
また、東側道路については、小杉駅北側地区まちづくりの方針の中で、等々力緑地や多摩川につながる地区内の主要道路「センターストリート」（幅員14m）が拡幅整備される予定です。  
西、南は住宅地に接しており、東（現日本医科大学グラウンド）には日本医科大学病院の建設が予定されています。さらに、JR南武線武蔵

小杉駅北口には高層マンション(約180m)が2棟建設される予定です。

- (3) 敷地面積  
計画敷地 約10,010㎡
- (4) 敷地の状況  
計画地は平坦地となっており、東、南、西側には道路に面して、敷地内に幅員4.0mの歩道状空地を整備する必要があります。
- (5) 延べ面積  
約10,000㎡程度(わくわくプラザ含む)
- (6) 施設機能  
「小杉駅周辺地区小学校新設基本計画報告書」参照

7 事業工程(予定)

平成26年8月～平成28年3月	設計業務期間
平成28年12月～平成30年10月	工事期間
平成31年4月	供用開始

8 その他条件

- ・教育委員会と連携する学識経験者(学校建築分野、建物の環境性能分野等)と定例的に打合せを行うこと。

9 参考資料

- (1) 敷地案内図  
川崎市まちづくり局施設整備部ホームページからダウンロード
- (2) 敷地形状図  
川崎市まちづくり局施設整備部ホームページからダウンロード  
<http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/26-5-1-0-0-0-0-0-0-0.html>
- (3) 「小杉駅周辺地区小学校新設基本計画報告書」  
川崎市教育委員会教育環境整備推進室ホームページからダウンロード
- (4) 「小杉駅周辺地区小学校新設基本計画報告書(概要版)」  
川崎市教育委員会教育環境整備推進室ホームページからダウンロード  
<http://www.city.kawasaki.jp/880/category/9-9-8-0-0-0-0-0-0-0.html>

(別紙2)

## 指名型プロポーザル技術提案書評価基準

### 1 一次審査について（書類審査）

表1における提案内容群について審査し、二次審査を行うもの（二次評価対象者）を5者程度選定する。

### 2 二次審査について（ヒアリング及び総合審査）

二次評価対象者に対するヒアリング及び技術提案書により、表1をもとに総合的に審査し、最優秀者及び優秀者を特定する。

表1 評価項目

評価項目		評価の視点
提案内容群	業務の実施方針・手法	・業務実施方針の妥当性
		◎業務実施手法の妥当性
	課題に対する提案	◎提案の的確性・実現性
		・提案の独創性
追加項目群	ヒアリング	◎技術力
		◎理解度
		◎取組意欲

◎は、特に重視する項目を示す。

### 3 評価方法

#### (1) 一次審査

- a.各プロポーザル選定委員による投票にて、二次審査対象者を5者程度選定する。
- b.各プロポーザル選定委員の持ち分5票を投票する（1提案者につき1票）。

#### (2) 二次審査

- a.各プロポーザル選定委員による評価にて、最優秀者及び優秀者を特定する。
- b.各プロポーザル選定委員は評価の高い順に1位から3位まで3者を選定する。
- c.1位（3点）、2位（2点）、3位（1点）とし、各プロポーザル選定委員の評価の合計を、各提案者の評価点とする。

- (3) 評価点が同点となった場合は、出席した選定委員の多数決により過半をもって特定する。